

企業  
情報

コクネ製作株式会社  
業種：製造業  
従業員規模：51～100人

課題  
分類

顧客（取引先）との関係強化  
生産プロセスの改善

DX実践の  
目的

セールス

## 生産管理システムとAIカメラの連携で売上拡大

課題  
内容

- 鋳物部品の機械の加工・組み立て・販売を行っているが、生産需要の拡大やお客様からの高まる要求(高品質・低価格・短納期)にできていくことが課題だった。
- 生産管理では、生産状況をエクセルに手入力して管理していたためリアルタイムに把握できず、生産管理部門から出された指示どおりに作業が進行しないことがあった。
- 稼働状況を把握したいが、現場にはさまざまなメーカーの機器が混在しており、センサーなどを使用して全ての機器の稼働情報を収集するシステムを構築するには、莫大な費用が必要だった。

実施  
概要

- 生産管理システムと、AI画像認識システムを導入・連携した。3色灯に表示された色や機械に表示された情報を読み取ることで、設備の稼働状況を可視化できるようにした。

効果

- 「停止時間の偏り」「稼働率の変動」といった現場の作業状況がリアルタイムに可視化され、管理部門は実際の作業状況に合わせた指示ができるようになった。また、人手が必要な作業が随時把握できるようになり、人的リソースを集中できるようになった。
- 保有設備の遊休状況が明確になり、生産計画にフィードバックすることでより効率的な生産が可能となった。保有設備の月平均稼働時間136%増を達成し、短納期での対応が可能になった。
- システムにて一貫して受注・購買・売上を管理することで、適切な状況把握を実現し、4年間で売上331%増を達成した。

IT  
ツール

【使用ツール】TECHS-BK <https://www.techs-s.com/product/techs-bk>  
【取り扱い企業】株式会社テクノア <https://www.techs-s.com>  
【ツール概要】多品種少量型部品加工行向け生産管理システム



Point

- 生産管理システムとAIカメラの連携により稼働状況を可視化
- 管理部門と現場の連携が円滑になり、設備稼働率が月136%増
- 生産性向上による納期短縮で売上拡大(4年間で331%増)

【導入前】生産状況をリアルタイムで把握できないため、工場の稼働率が向上できず、生産需要の拡大などに対応することが困難であった



経営者

- 生産需要の拡大
- 高品質、低価格、短納期の要望

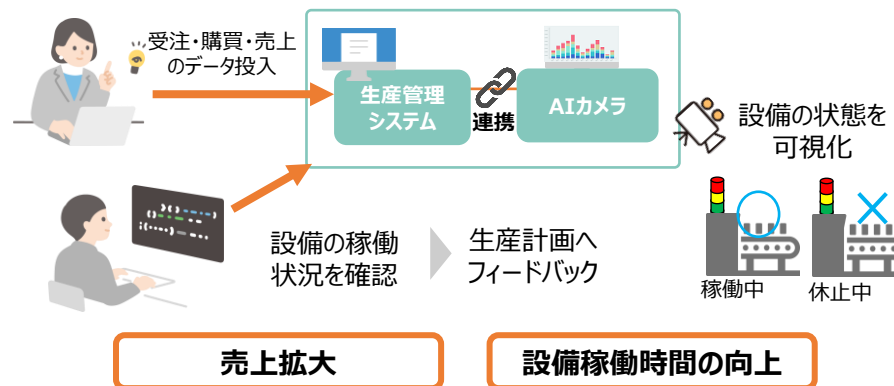
工場の稼働率の  
向上が課題

生産状況をエクセルに  
手入力して管理していたため、  
リアルタイムに把握できない



生産現場

【導入後】生産管理システムとAI画像認識システム(AIカメラ)を導入・連携させ、需要増に対応可能な体制を構築した



補助金活用

ものづくり補助金

【使用ツール】A-Eyeカメラ <https://www.techs-s.com/product/a-eye-camera>  
【取り扱い企業】株式会社テクノア <https://www.techs-s.com>  
【ツール概要】AI画像認識を利用した工場の可視化システム